

議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年11月9日 15時00分～16時45分
開催場所	市民ふれあい会館
出席議員	全議員19名 出席 (司会) 植原 泰 (説明) 鳥飼年幸, 寒川佳枝, 植條敬介 (記録) 植原 泰, 東原 章 (議長) 村井孝彦 (副議長) 楠井常夫
防災ゲーム指導	坂出市消防団女性分団 (チームコスモス) 11名・消防本部1名
参加市民数	36名 (男性23名, 女性13名)
実施内容	<p>次 第</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 議長 村井孝彦 ・議員紹介 ・防災ゲーム「クロスロード」 坂出市消防団女性分団 (チームコスモス) ・議会報告 総務消防委員会 鳥飼年幸 教育民生委員会 寒川佳枝 市民建設委員会 植條敬介 ・質疑応答 全議員 ・閉会挨拶 副議長 楠井常夫
	<p>防災ゲーム 「クロスロード」</p> <p>防災シミュレーションゲーム クロスロード</p> <p>(司会) 女性分団 佐藤副団長 チームコスモス指導のもと, 9班 (市民4名, コスモス1名, 議員1名) に分かれて行った。 各班で自己紹介をし, 進行役と意見発表者を各1名選んでもらった。</p> <p>第一問 <u>あなたは, 非常用袋をもって避難所へ避難しました。しかし周りの人はだれ一人水も食料も持ってきていません。空腹のあなたは, その人たちの中で非常用袋を開けられますか?</u> <u>開ける Yes 開けない No</u></p> <p>○脇班 Yes 0名 No 5名 周りの人に気遣いをしてしまい開けられない。しかし, 避難所には, なにもないという想定が大事だ。その場では開けないが, 隠れて開ける。</p>

<p>防災ゲーム 「クロスロード」</p>	<p>○野角班 Yes 2名 No 3名 自分の命が大事。各自が用意すべきもの。開けて分ける。</p> <p>○植條班 Yes 3名 No 2名 分けるために開ける。少人数なら開けるが、大人数だとあけない。障害児をもつ保護者の意見として、子どものアレルギーだとか、薬を飲ませる時の水とかが必要なため、みなさんに分けることはできない。</p> <p>○若谷班 Yes 2名 No 3名 単独では開けにくい。非常用袋は個人で用意するもの、まずは、自助の考えが大事。</p> <p>○大前班 Yes 4名 No 1名 まず、自分本位で考える。我慢できなくなれば、開ける。各自非常用袋は常に用意すべきもの。パニックになるのではないか。</p>
	<p>第二問 <u>あなたは、家に1人います。地震が発生し津波が来るかも知れません。しかし家族と連絡が取れません。あなたは、一人で避難しますか？</u></p> <p style="text-align: center;"><u>避難する Yes 家族を待つ No</u></p> <p>○鳥飼班 Yes 4名 No 1名 日頃から、いざと言う時の行動を家族で話し合っておくことが大事。坂出は津波到達まで時間があるので、時間いっぱい待つ。</p> <p>○吉田班 Yes 5名 No 0名 各自が自分の命を守ることをまず考える。家になにか自分は避難したという印をのこしておく。</p> <p>○前川班 Yes 4名 No 1名 まず、自分の安全を確保して、家族をさがす。坂出の津波は最大潮位2メートルとなっている、私の家は10メートルの高台にあるので津波に関しては大丈夫だ。</p> <p>○斉藤班 Yes 5名 No 0名 日頃から、自分の命は自分で守ると話し合っている。自分は待つかもしれないが、妻は待つてはくれないと思う。</p>

<p>議会報告</p>	<p>各常任委員会からの報告 総務消防委員会 鳥飼年幸 教育民生委員会 寒川佳枝 市民建設委員会 植條敬介</p>
<p>質疑応答</p>	<p><u>議会報告会で寄せられたご意見・ご要望等について</u></p>